

# 令和4年度 第1回鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会 会議録

- 1 日時 令和4年5月9日(月) 開会 午後3時00分  
閉会 午後3時30分
- 2 場所 鹿沼市民情報センター3F 学習室3
- 3 出席委員
- |     |       |                  |
|-----|-------|------------------|
| 会長  | 中村 仁  | 鹿沼市教育委員会教育長      |
| 副会長 | 石原 弘人 | 鹿沼市立西中学校長        |
| 委員  | 倉松 俊弘 | 鹿沼市教育委員会教育長職務代理者 |
| 委員  | 中村健一郎 | 鹿沼市立清洲第二小学校長     |
| 委員  | 伊東真由美 | 鹿沼市PTA連絡協議会理事    |
| 委員  | 金子かおり | 鹿沼市PTA連絡協議会理事    |
- 4 その他の出席者
- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| 鹿沼市教育委員会事務局学校教育課課長補佐兼指導係長 | 清野 竜一 |
| 〃 学校教育課指導係 指導主事           | 廣田美佳子 |
| 〃 〃 指導主事                  | 西村 智之 |
| 鹿沼市総合教育研究所 指導主事           | 高野久美子 |
| 鹿沼市教育委員会事務局学校教育課指導係 指導主事  | 水野 高宏 |
| 〃 〃 指導主事                  | 津田 渉  |
- 5 議事 <司会：事務局 清野>
- (1) 開会 <事務局：清野>
- ・本会は、鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会会則第3条により組織され、第5条により開会する。
  - ・なお、本会会則第7条規程により本会は傍聴することが可能であるが、傍聴者はなしとなる。
- (2) 教育長あいさつ
- ・本選定委員会は、鹿沼市の学校の実態により即した教科書を選定できるよう市単独で開催する。本年度は、特別支援学級で使用する一般図書を採択する。子どもたちの実態に即して選択できるよう、学校の希望も踏まえて選定していけるようにしたい。委員の皆様には、本日を含め2日間、御協力をお願いしたい。
- (3) 令和4年度鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会委員及び事務局の紹介
- ・委員紹介及び出席者自己紹介 <別紙資料参照>
- (4) 副会長及び会議録署名人の指名について
- 会長 中村 仁
  - 副会長 石原 弘人
  - 会議録署名人 中村健一郎、伊東真由美
- (5) 協議記録 <司会：中村会長>
- ①令和5年度使用教科用図書の採択について
- ・資料P2～P9により説明 <事務局：廣田>
  - ・質疑なし
  - ・全委員により承認

②令和4年度鹿沼市立小中学校教科用図書調査員の委嘱について

- ・資料 P10 により説明 <事務局：廣田>  
資料のとおり4名を推薦する。なお、指導助言者は、鹿沼市教育委員会指導主事とする。
- ・異議なし
- ・全委員により承認

③令和3年度鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会決算について

- ・資料 P11 により説明 <事務局：廣田>
- ・質疑なし
- ・全委員により承認

④令和4年度鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会予算（案）について

- ・資料 P12 により説明 <事務局：廣田>

(委員)

- ・今年度、見本代が4万円だが、昨年度の決算額は3万円程度。何か理由があるのか。  
→昨年度も当初予算は4万円であった。途中で、調査員から追加で見本が必要となることもあり、対応できるように4万円の予算となっている。

(委員)

- ・事務費については、昨年度の決算額が26,000円程度であったが、今年度の予算は3,000円となっている。  
問題はないか。  
→優先したい項目が採択地区用見本本代であり、その予算の残額を活用する予定であるため問題ない。
- ・全委員により承認

⑤令和5年度使用教科用図書採択までの主な日程（案）について

- ・資料 P13 により説明 <事務局：廣田>
- ・質疑なし
- ・全委員により承認

⑥その他

- ・特になし

(6) 閉会

- ・以上をもって、午後3時30分に閉会した。

この会議の次第は、書記（水野 高宏、津田 渉）の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためにここに署名する。

会議録署名人

中村 健一郎  
伊東 真由美